

2025年6月3日

『自閉症の画家・石村嘉成さんの継続取材と  
映画「青いライオン」を核とする一連の報道活動』  
第62回ギャラクシー賞「報道活動部門」で選奨受賞



左から) 物部社長、映画とドキュメンタリー制作に参加した三好、小林

RSK 山陽放送株式会社（本社：岡山県岡山市、代表取締役社長：物部 一宏）の取り組みである『自閉症の画家・石村嘉成さんの継続取材と映画「青いライオン」を核とする一連の報道活動』が、昨日発表されました第62回ギャラクシー賞の報道活動部門で選奨を受賞いたしました。

ギャラクシー賞は、放送批評懇談会が日本の放送文化の質的な向上を願い、優秀番組・個人・活動を顕彰する歴史ある賞です。

弊社が石村嘉成さんの取材を開始したのは2019年、彼が24歳のときでした。画家として、人として、成長を重ねる嘉成さんを追い続け、これまで長編ドキュメンタリー8本と100回近くに及ぶニュースや企画を放送。2024年秋には集大成となる映画「青いライオン」を公開するに至りました。

本報道活動が多くの方々目に触れることで自閉症の啓発にもつながっていることを嬉しく思います。

今後とも、RSKの報道活動にご期待くださいますよう、よろしく願い申し上げます。

**[本件に関するお問い合わせ先]**

RSK 山陽放送株式会社 総務部 広報担当 近藤

電話番号：086-225-5531